

学ぶこころが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校
学校だより 12月号②
令和7年12月24日
校長 楠山 小百合



5年生「米づくり」～今年もみんなで収穫した『汐小米』を食べました！～



脱穀



精米



精米



汐小米



10月に稻刈りをすませ、稻架(はさ)掛けして天日干しにした稻。運動会をはさんで11月20日(金)に脱穀(だっこく)しました。「脱穀」とは、根元から刈り取った稻の穂先から、粙(もみ)を分離する作業のことです。今年も平本さんに脱穀機などの農機具を持ってきていただき、田植えからご指導いただいている島崎さんと一緒に作業を始めました。5年生が稻を一束ずつ持って並び、順番に平本さんに渡して脱穀機に入れて、粙にしました。

次は粙すりです。「粙すり」は粙から粙殻を除去して玄米にする作業です。粙すり機を使って、脱穀した粙が玄米になっていく様子を子どもたちは興味深く見ていました。

最後に、玄米から糠(ぬか)と胚芽(はいが)を取り除く精米を行いました。精米機を使い、やっと白いお米を見る事ができました。精米したてのお米は温かくて、子どもたちはびっくりしていました。

夏の暑さの影響もあり、今年の精米後の重さは約13kg。そのお米を給食で出してほしいと栄養士・給食調理員に5年生全員でお願いに行きました。そして、12月11日(木)の給食で、「はるみ」の新米を『汐小米』として全校児童でいただくことができました。



食べ物を一から育て収穫したものを食べることは、子どもたちにとって貴重な体験です。一粒のお米の大切さにも気づく大切な食育の機会になりました。次は、仲よし級で5月から取り組んでいるしょう油づくりが完成を迎えます。来年1月22日(木)には、天地がえしをしながら育ててきたもろみを絞って『汐小しおゆ』にします。どんな味に仕上がっているのか楽しみです。

12/11(木)～12(金) 仲よし級「宿泊学習」



今年から柳島キャンプ場に場所を変えて行った仲よし級の宿泊学習。心配された天気も雲一つない快晴。子どもたちは寒さに負けず、自分の分担の係を頑張り、みんなで助け合いながら、笑顔で元気に楽しみました。宿泊学習で深まった仲間との絆を大切にして、これから学校生活に活かしていってくださいね。



「学校評価アンケート」入力されましたか？…まだ間に合います！！

より良い学校運営に向けて、毎年、保護者の皆様に「学校評価アンケート」をご協力いただいています。今年もたくさんの方々にご協力をいただいておりますが、まだご回答されていない方は、至急入力ををお願いいたします。お忙しいとは存じますが、よろしくお願ひいたします。なお、お子様一人ひとりに対してご回答ください。

(こちらのQRコードからお入りください▶)



「令和7年度 全国学力・学習状況調査」の結果について



令和7年4月17日（木）に6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の本校の結果概要についてお知らせします。

今回の調査内容は、「国語」「算数」「理科」の教科調査と学校や家庭での過ごし方や様々な活動への意欲等を調査する「児童質問紙」による質問紙調査でした。本調査から得られた結果は、児童の学習や生活の状況のすべてを表すものではありませんが、調査から得られた実態や傾向を踏まえ、教員の授業力向上を図るとともに日々の教育活動に生かしてまいります。

なお、6年生には、すでに各自の結果を配付しています。

【国語】

○よくできているところ

文章の中から大事な言葉を見つけたり、文章の構造をとらえて読んだりする力は全体としてよく身についています。資料や図を見ながら情報を読み取る問題では、落ち着いて取り組めている様子が見られました。

●今後伸ばしていきたいところ

話し手の気持ちや意図を読み取る問題では、やや苦戦する場面がありました。場面の流れや登場人物の関係を想像しながら読むことが課題です。

【算数】

○よくできているところ

図や表を使って考える問題では、情報の整理がしっかりできており、確かな力がついてきています。

●今後伸ばしていきたいところ

割合や単位量を使った問題では、数字同士の関係を捉える力に課題が見られました。考え方を自分の言葉で説明する問題ではまとめることが難しい様子もあります。

【理科】

○よくできているところ

観察や実験をもとにした基本的な知識はよく身についています。図や表から必要な情報を読み取る力も育ってきています。

●今後伸ばしていきたいところ

「なぜその結果になるのか」を説明する問題では、理由と結果を結びつけて考える力に課題がありました。実験の条件の整理でもつまずきが見られました。

3教科とも「授業が分かる」と答えている児童が9割を超えています。また、3教科を通して、考え方を言葉にしてまとめる力をさらに育てたいと考えています。語句の理解や基本的な読み取り、観察・図表の理解など、基礎となる力は着実に身についています。

*本調査により測定できるのは、学校の教育活動等の一側面に過ぎないことから、本校の取組の成果や課題をすべて映し出しているものではありません。児童のよいところは伸ばし、課題については改善に向けて全教職員で児童の指導にあたってまいります。今後とも保護者や地域の皆様方のご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

【児童質問紙】

児童質問紙調査による本校児童の傾向は、次の通りです。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| ◎ 肯定的な回答の割合が80%以上のもの | ☆印は、肯定的な回答の割合が90%以上のもの |
| ○ 肯定的な回答の割合が50%以上80%未満のもの | ☆印は、肯定的な回答が顕著に増えているもの |
| △ 肯定的な回答の割合が50%未満のもの | |

(1) 家庭生活の状況や地域に関すること

- ☆◎ 朝食を毎日食べている。
◎ 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
◎ 每日、同じくらいの時刻に起きている。
△ 学校の授業時間以外に、平日、1時間以上勉強している。
○ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。

(2) 学校生活に関すること

- ☆◎ 学校に行くのが楽しい。
○ 自分と違う意見について考えるのは楽しい。
☆◎ 友達関係に満足している。
☆◎ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
○ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人に相談できる。
☆◎ 人が困っているときは、進んで助けている。
☆◎ 友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。
○ 学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。
○ 学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
☆◎ 先生は、自分のよいところを認めてくれている。
○ 先生は、間違えたところや理解していないところを、分かるまで教えてくれている。

(3) 学習や教科に関すること

- ◎ 授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。
◎ 授業は、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ。
◎ 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付け考えたり、生かしたりすることができる。
○ 自分の考えがうまく伝わるよう、(資料や文章、話の組み立てなどを)工夫して発表した。
◎ 課題の解決に向けて、自分で学び方を考え、工夫している。
○ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
○ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
○ 健康に過ごすために、授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。
○ PC・タブレットなどのICT機器を週1回以上使用した。
☆○ 国語の勉強が好きである。
☆◎ 国語の授業の内容はよく分かる。
☆◎ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う。
○ 算数の勉強が好きである。
○ 算数の授業の内容はよく分かる。
☆◎ 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う。
○ 理科の勉強が好きである。
☆◎ 理科の授業の内容はよく分かりますか。
○ 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う。
○ 自然の中や日常生活、授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見出したりすることがある。

(4) 自己肯定感・規範意識・将来に関すること

- ◎ 自分には、よいところがあると思っている。
☆◎ 人が困っているときには、進んで助けている。
○ 将来の夢や目標を持っている。
☆◎ 幸せな気分になることがある。(100%)